

ステアリングダンパーステーキット 取扱説明書

(コンパクトクールキット同時装着対応)

製品番号 06-01-0440

適応車種	モンキー 125 (JB02-1000001 ~) (JB03-1000001 ~) (JB05-1000001 ~)
	モンキー 125 (タイモデル) (MLHJB02) (MLHJB03)
対応ステアリングダンパー	06-01-0430
適応条件	エアフィルターキット又はBigスロットルボディーキット装着車

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。

(説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。)

◎当製品はステアリングダンパー:06-01-0430 専用品です。旧モデルの06-01-0070/06-01-300には使用出来ません。

◎弊社製ビッグスロットルボディー装着車両又は弊社製ノーマルスロットルボディー用エアフィルターキット装着車両が前提の製品となります。

ノーマルエアクーラーBOX 装着車両には取り付け出来ません。

◎モンキー 125 (JB02)・(MLHJB02) の場合、弊社製コンパクトクールと同時装着が可能ですが、オイルクーラーマウント位置がフレーム下のコンパクトクールキットは、スペースの関係でオイルクーラーの装着方向の変更と、オイルホースの取り回しの変更が必要となり、オイルホース長さを変更する必要があります。オイルホースを別途購入して頂く必要があります。予めご了承下さい。

◎分解、組み付け作業は、適応車種の純正用サービスマニュアルを参照し確実に行って下さい。

◎ステアリングダンパーストロークの関係で左一杯にハンドルを切った時、左足とダンパーロッドが干渉する可能性があります。十分注意してご使用下さい。

◎この取扱説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に作成しております。

取り付けに経験の無い方や、取り付けに必要となる工具等をお持ちで無い場合は、取り付け作業は行わずに指定工場、又は認証工場などの車両整備が可能な業者へ取り付けをご依頼下さい。

◎ステアリングにガタがある等正しくメンテナンスがされていない場合、ステアリングダンパーの性能が発揮出来ません。正しくメンテナンスを行って下さい。

◎ホルダーはノーマルフレームのエアクーラーBOX 取り付けステー部に取り付けます。強い力でホルダー部やステアリングダンパーを揺すったりすると、ノーマルフレームのステー部に擦みが発生しますのでご注意下さい。

◎アルマイト製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。

～特徴～

○ダンパーステーは確りとフロントフォークをホールド出来るアルミ削り出し 2ピース構造で作業性を向上させております。表面には耐食性に優れたアルマイト処理を行っています。

○取り付け方向は左側に取り付けを行う為、アップマフラーとノーマルマフラーと同時装着が可能となっております。

○ノーマルエアクーラーを外した場合に、必要となる吸気温センサーステーを同梱しております。

▲ 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。

（部品の脱落の原因となります。）

▲ 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。（事故につながる恐れがあります。）

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

■走行中は、危険ですので絶対にステアリングダンパーの減衰力調整は行わないで下さい。調整は、車両が停止状態の時に実行して下さい。（事故に繋がる恐れがあります。）

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
- なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	ダンバーステー	1	—
2	ホルダー	1	—
3	アイボルト M8x40	1	—
4	スペーサー 10mm	1	00-00-2216
5	センサーステー	1	05-10-0007 (ボルト/ナット付)
6	ソケットキャップスクリュー 5x15	2	00-00-0712 (5ヶ入り)
7	ソケットキャップスクリュー 5x30	2	00-00-0760 (5ヶ入り)
8	ソケットキャップスクリュー 6x20	2	00-00-0721 (5ヶ入り)
9	ソケットキャップスクリュー 8x30	1	00-00-0184 (2ヶ入り)
10	ボタンヘッドスクリュー 8x30	1	00-00-0146 (5ヶ入り)
11	フランジU ナット 5mm	2	00-00-0922 (4ヶ入り)
12	フランジナット 8mm	1	00-00-0275 (6ヶ入り)
13	プレーンワッシャ 6mm	1	00-00-0086 (10ヶ入り)
14	プレーンワッシャ 6.5x16x2.3	1	00-00-2812 (6ヶ入り)
15	プレーンワッシャ 8.5x15x2.0 (黒)	1	00-00-2880 (2ヶ入り)
16	6角ナット 8mm	1	00-00-0430 (4ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さい様お願い致します。

※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合があります。

使用につきましては問題ございません。予めご了承下さい。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

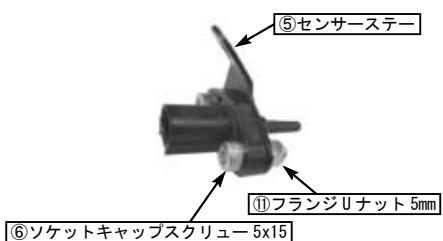
※取り付け要領は、ビッグスロットルボディーキットが装着されている事、又はノーマルのエアクリーナーBOXを外している状況を前提としております。

○ IAT センサーのカプラの接続を外します。



○ IAT センサーからOリングを外し、⑤センサーステーにIAT センサーを⑥ソケットキャップスクリュー5x15、⑪フランジUナット5mmを用いて取り付け締め付けます。

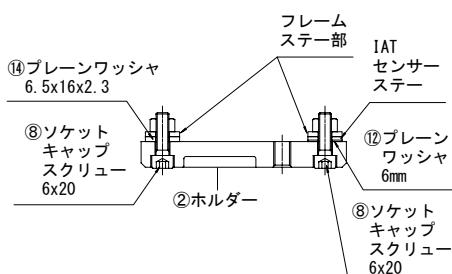
△ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー5x15
トルク : 5N・m (0.5kgf・m)



○ノーマルのエアクリーナーが取り付けられていたフレームのステー部と②ホルダーの間に⑯プレーンワッシャ 6.5x16x2.3、⑤センサーステーを挟み、②ホルダーを⑧ソケットキャップスクリュー6x20を用いて取り付け、IAT センサーとフューエルフィートホースが干渉しない様、⑤センサーステーの位置を調整し、規定トルクまで締め付けます。

※タイモデルはIAT センサーがありません。

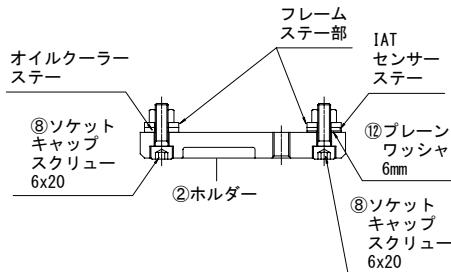
△ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー6x20
トルク : 10N・m (1.0kgf・m)



●コンパクトクールと同時装着する場合

●②ホルダーをオイルクーラーステーに取り付け、後方の取り付け部に⑤センサーステー、⑫プレーンワッシャ 6mmを間に挟み⑧ソケットキャップスクリュー6x20を用いて取り付け、規定トルクまで締め付けます。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー6x20
トルク : 10N・m (1.0kgf・m)

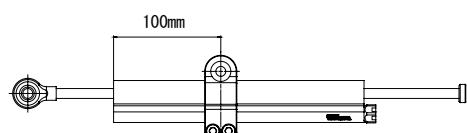


○左フロントフォークアウターチューブに
①ダンパーステーを挟み④ソケットキャップスクリュー5x30で指定位置に仮締めをします。
※ダンパーステー UP SIDE のマーキングを上側に向け取り付けます。



○別売りのステアリングダンパー本体に、図の様にホルダーを入れ指定位置に合わせます。ソケットヘッドスクリュー6x15、2本を規定トルクまで締め付けます。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットヘッドスクリュー6x15
トルク : 10N・m (1.0kgf・m)



●コンパクトクール同時装着時は、オイルクーラーのホースフィッティング部が干渉します。オイルクーラーを上下反対にマウントし、下側からオイルホースを取り回します。又、オイルホースの長さも変わりますので、別途オイルホースをご購入して頂く必要があります。(JB02)

オイルホースリペア詳細

・ラバーホース : 00-07-0018

オイルホース 1000mm

・スリムライン

弊社製ボアアップシリンダー取り出し

R側 : 00-07-0108 スリムライン 190mm

L側 : 00-07-0110 スリムライン 285mm

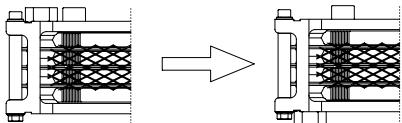
バンジョー : 00-07-0006 バンジョー 10mm
(ストレート) 2個

・スリムライン

弊社製スペシャルクラッチカバー取り出し

R側 : 00-07-0110 スリムライン 285mm

L側 : 00-07-0114 スリムライン 380mm



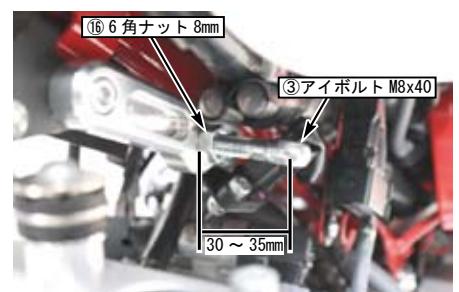
●取り付けが完了したら、オイルホースの接続を行います。

※必ずオイルクーラーキットの指示に従い、作業を行って下さい。

○ IAT センサーのカプラを接続します。



○写真を参考に③アイボルトM8x40に⑯6角ナット8mmを入れ、②ホルダーに指定長さまで
③アイボルトM8x40をねじ込み、⑯6角ナット8mmを仮止めします。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○①ダンパーステーに④スペーサー 10mm
⑨ソケットキャップスクリュー 8x30 を用いて
ステアリングダンパーのロッドエンド部を
①ダンパーステーに取り付け規定トルクまで
締め付けます。

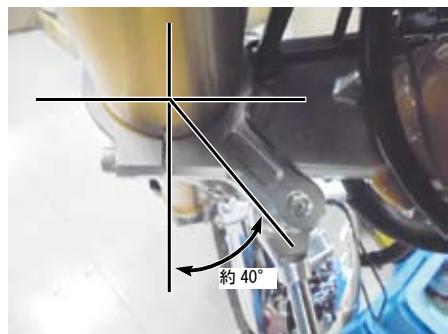
※スペーサー 10mm は、座面の大きい方を
①ダンパーステー側にセットします。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー 8x30
トルク : 20N・m (2.0kgf・m)



○ステアリングダンパーのロッドがフロント
フォークに対して下記の位置になる様、
①ダンパーステーを調整し、①ダンパーステー
部の⑦ソケットキャップスクリュー 5x30 を
規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー 5x30
トルク : 8N・m (0.8kgf・m)



○写真を参考に⑩ボタンヘッズクリュー 8x30 を
用いて③アイボルト M8x40、⑯ブレーンワッシャ
8.5x15x2.0(黒)、ステアリングダンパー付属の
ホルダーのピロボール部、⑫フランジナット
8mm の順に仮止めします。



○ステアリングダンパーの減衰力を最弱に
ダイヤルを調整し、ステアリングをゆっくりと
左右一杯に切り、写真の様にロッド部に隙間が
あり、ホルダー部、ボールエンド部が動くか
確認し干渉する部品が無いかチェックします。
(フューエルタンク、コンパクトクール、
レクランクケースカバー等) 必要に応じて
各ボルトを緩め調整し固定していきます。
※必ずステアリングトップバーに当たり、
ステアリングが止まる事を確認して下さい。



○各部調整し問題なければ、⑯6角ナット 8mm と
ホルダー部の⑫フランジナット 8mm を規定
トルクで固定します。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
⑯ 6角ナット 8mm
トルク : 15N・m (1.5kgf・m)
⑫ フランジナット 8mm
トルク : 20N・m (2.0kgf・m)
ホルダー部 M6x15
トルク : 10N・m (1.0kgf・m)



○ボルト類の締め忘れ、ステアリングを左右
切って干渉がないか最終チェックし、問題
無ければステアリングダンパーの減衰力は
最弱から試乗しセッティングを行って下さい。

◎この取扱説明書は弊社ホームページに PDF データでアップしております。

印刷では表記が読みにくい等ございましたら弊社ホームページにてダウンロードしご確認下さい。

